

## 算数 計算間違い

- ある数に9をかけるところを間違えて9で割ってしまったので、正しい答えより720小さくなりました。このとき、ある数はいくつですか？

正しい答えは、間違えて出した答えに9をかけて元の数に戻し、さらに9をかけて求められる答えなので、間違えて出した答えの81倍(9×9倍)になります。正しい答えから間違えた答えを引くので、その結果は間違えた答えは80倍(81-1倍)になり、その数が720なので、間違えて出した答えは $720 \div 80 = 9$ となります。

したがって、ある数は $9 \times 9 = 81$ になります。

- ある数に13をかけるところを間違えて130をかけてしまったので、正しい答えより3744大きくなりました。このとき、ある数はいくつですか？

間違えた答えはある数の130倍、正しい答えはある数の13倍なので、間違えた答えから正しい答えを引いた数はある数の117倍となります。3744大きくなったことから、ある数は $3744 \div 117 = 32$ になります。

- ある数に3.5をかけるところを間違えて35をかけてしまったので、正しい答えより2016大きくなりました。このとき、ある数はいくつですか？

間違えた答えはある数の35倍、正しい答えはある数の3.5倍なので、間違えた答えから正しい答えを引いた数はある数の31.5倍となります。2016大きくなったことから、ある数は $2016 \div 31.5 = 64$ になります。

- ある数に370をかけるところを間違えて37をかけてしまったので、正しい答えより4995小さくなりました。このとき、ある数はいくつですか？

間違えた答えはある数の37倍、正しい答えはある数の370倍なので、正しい答えから間違えた答えを引いた数はある数の333倍(370-37倍)となります。4995小さくなったことから、ある数は $4995 \div 333 = 15$ になります。

